

【大分市男女共同参画推進団体 詳細情報】

NPO共に生きる

代表者 江藤 裕子
住所 大分市明野西1-5-2
TEL 090-7531-3926
FAX 097-553-0702
E-mail myfamily.etohiroko@gmail.com

私たちは、「誰もが自分らしく生きられる社会」を目指し、発達障害のある方とご家族、そしてシニア世代に向けて寄り添いと学びの場を提供します。

1. 発達障害のある方とご家族へ
個別相談と講演活動
2. シニア世代へ
芸術に触れ、学び仲間の出会いを中心に
“心の居場所づくり”を目指します。

大分市地域婦人団体連合会

代表者 牧 久美
住所 大分市猪野1346-5
TEL 097-527-5528
FAX 097-527-5528
E-mail makumi730higashi@gmail.com

「心の通いあう地域づくり」を活動方針として活動をしています。ふれあいサロン、子ども食堂、子育て支援、環境対策(CO2を減らす)、清掃草とり活動、あいさつ運動、カフェ(高齢者)、交通安全母の会、結核予防婦人会、赤十字奉仕団、大分市消費者団体の活動、大分市社会教育団体の活動等、多岐に亘り地域に根ざした多くの活動に取り組んでいます。

大分市生活学校連絡協議会

代表者 小野 ひさえ
住所 大分市上宗方30-5
TEL 097-541-5354
FAX 097-541-5354

具体的生活課題を通じて広範囲の啓発に努める。特に地域での会合その他行事の機会を通じて運動の推進をはかる。

NPO法人 日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 大分支部

代表者 濱野 臣子
TEL 097-506-0020
FAX 097-523-4616

ファイナンシャル・プランニングを広く普及するためにセミナーや無料相談会を開催しており、女性が経済的に自立するための相談にも応じています。一般向けには、毎年11月に『FPフォーラムinおおいた』、毎月開催される『家計みなおし相談会』を開催しています。すべて無料で参加できます。会員向けには、継続教育研修会や会員交流会を実施しています。すべての活動はボランティアによって運営しています。FP資格取得者の方は、支部活動に参加することで、FP普及活動の一翼を担えるだけでなく、ネットワークを広げることができます。

おおいたパパくらぶ

代表者 山口 慎介
TEL 090-7159-7519
E-mail oitapapaclub@gmail.com

事務連絡 中村 謙
TEL 090-6193-0713
E-mail oitapapaclub@gmail.com

子育てを積極的に楽しむパパ、父親同士のゆるい繋がりを目的に集まる約70名で構成されるパパサークルです。オンライン座談会開催や実際に会って日々の子育てや家事育児、夫婦関係などの情報交換をしたり、時には相談し合ったり親家族同士で集まり遊びに行ったりしています。またメンバー有志でこどもルームやイベント会場などで絵本の読み聞かせ、バルーンあそび、オリジナル缶バッジ作成、子育て家庭の親子防災など、メンバーの趣味や特技を活かした活動も行っております。

生活協同組合コープおおいた

代表者 青木 博範
住所 大分市青崎1丁目9番35号
TEL 097-524-0118
FAX 097-524-0129

営利を目的とせず事後を行う組合員の自主・自発的な団体です。消費者である組合員が自分たちの生活向上を目指し、お互いを合わせ(協同)手をつなぎ合って事業や活動(商品、食育、環境、福祉、平和、子育て、震災ご支援等)を進める組織です。

【事業】

- ①組合員の生活に必要な物資を購入し、これを加工、又は生産して組合員に供給する事業
- ②組合員の生活に有用な協同施設を設置し、組合員に利用させる事業
- ③組合員の生活の改善及び文化の向上をはかる事業
- ④組合員の生活の共済を図る事業
- ⑤高齢者、障がい者の福祉事業他

【大分市男女共同参画推進団体 詳細情報】

おおいたおやじネットワーク

代表者 代表世話人 一田 正彦
E-mail oita.oyajinetwork@gmail.com

事務連絡 事務局 山下 基三
住所 大分市長浜町1丁目12番3号 今田ビル222
おおいたNPOデザインセンター内
TEL 090-4489-3006
FAX 097-574-5258
(※おおいたNPOデザインセンター気付け)
E-mail oita.oyajinetwork@gmail.com

大分県内の小中高校のおやじの会のネットワーク組織。
子どもたちの安全と健全な心と身体を育むことを目的とし、地域の子もたちと共に遊び、学び、知恵を出し、汗をかき、そしてその活動の輪を広げていくための「おやじの会の情報交換ネットワーク」として、平成19年11月に発足しました。個人や女性の参加も可能です。

【主な活動】

- ・大分おやじ座談会(毎年秋に開催)
- ・おおいたおやじネットワーク集会
- ・おやじの情報交換会、おやじのスキルアップセミナー
- ・ハッピーコーンプロジェクト(東日本大震災被災地の子もへトウモロコシを寄贈)
- ・全国おやじサミットへの参加協力
- ・大分県内外災害ボランティア活動
- ・チャリティーサンタボランティア活動
- ・酒蔵支援活性化活動
- ・おやじの地域デビュー、終活自立啓発

大分商工会議所女性会

代表者 会長 笠置 敦子
住所 大分市金池町2丁目3番4号 九電大分ビル2階
TEL 097-536-3208
FAX 097-536-3143
E-mail joseikai@oita-cci.or.jp

事務連絡 大分商工会議所女性会 担当者あて

女性の立場から商工業に関する諸問題について調査研究し、経営知識と教養をもって、地域商工業の発展と社会一般の福祉の増進に寄与することを目的とし、地域社会貢献、社会福祉事業等企画しています。

朗読ボランティアグループ「響」

代表者 長井 たみ子
住所 大分市青葉台3丁目12-7
TEL 097-544-5057
E-mail tamichan@oct-net.ne.jp

活動内容

- ①視覚障害の方に対して新聞・雑誌などの記事を紹介しています
- ②「響」で勉強・練習した読みを、それぞれがデイサービスや施設等で披露しています
- ③ぶんぷく(大分市社会福祉協議会発行)をCDに吹き込む、公民館などの公共施設にて貸し出しを、お役に立てていただいています

大分県退職公務員連盟大分市中央支部

代表者 上田 精司
住所 大分市大字下郡496-38 大分県教育会館内
TEL 097-556-6033
FAX 097-535-7090

事務連絡 幸 順一
住所 大分市大道町5丁目1-8
TEL 097-543-7204
FAX 097-543-7204

退職後に安定した生活が送れるように、年金・医療・介護等の社会保障制度の改善などを主たる目的に取り組んでいる団体です。
退公連は、教職、県職、市町村職、警察・自衛官・国家公務員等の退職者が主要構成員です。それらの職種の方が知恵を出し合い協力しあって社会福祉の増進に努めています。昔遊びやカルタ遊びの伝承などの活動もしています。

大分友の会

代表者 総リーダー 井上 晶子
住所 大分市明礪町2丁目11番54号
TEL 097-545-5441
FAX 097-545-5441

1930年、羽仁もと子に賛同した女性たちによって生まれた団体です。
家庭生活を出発点として社会に広く女性の力を及ぼしていこうと、家事家計、子どもの教育、健康、その他すべての家庭生活の充実向上を、協力して研究し、励まし合って実行を務める友の会が次々に誕生しました。
現在では国内外180(海外8つの会を含む)、計15,500人の会員が雑誌「婦人之友」を教科書に。衣・食・住、子どものこと、環境について、年代を超えて共に学び合い、やってみて良かったことを社会に発信する活動を行っています。

NPO法人 桜ピースワーク

代表者 吉岡 尚美
住所 大分市豊町1-3-4
TEL 097-529-5009
FAX 097-538-1915
E-mail s.info@nposakura.jp

心身の不調に不安や興味がある方に対して、メンタルヘルスケアに関する調査や分析、啓発、健康維持、増進に関する事業を行い、より健康的な地域づくりや雇用促進に関する環境づくりに寄与することを目的とする団体です。

【大分市男女共同参画推進団体 詳細情報】

NPO法人 大分県国際交流団体 地球人倶楽部

代表者 安部 光紀
住所 大分市王子西町1番28号
TEL 097-537-2165
FAX 097-537-2165
E-mail m9674redij@ymobile.ne.jp

事務連絡 安部 光紀
住所 大分市王子西町1番28号
TEL 097-537-2165
FAX 097-537-2165
E-mail m9674redij@ymobile.ne.jp

大分市に在住しておられる外国人の皆さん。私達は皆さんの日本語学習を支援するため、日本語の教室を開いています。教室では個人のレベルに合わせて、日本語の学習指導や日本の文化や生活習慣にかかわる事の助言や指導も行っています。毎週火曜日・金曜日はアイネスで10:20～11:50、木曜日は大分市男女共同参画センター たびねす(コンパルホール2F)で18:30～20:30に開いています。一緒に日本語を勉強しましょう。

特定非営利活動法人 地域ひとネット

代表者 谷川 真奈美
住所 大分市大字三芳1695番地の46
TEL 080-9092-5534
E-mail chn@chiikihito-net.com

事務連絡 谷川 真由美
住所 大分市内府内町2-2-1 名店ビル406
TEL 080-9092-5534
E-mail chn@chiikihito-net.com

◆ふれあい囲碁®を活用した地域づくり事業
学校、家庭、地域での良好なコミュニケーションスキルをゲームを通して体験してもらう活動を実施。
フリースクール、放課後ディサービス、高齢者福祉施設、地区サロンにて活動。

◆市民活動団体の活動支援・相談事業(中間支援事業)
社会参加を希望する女性が増えたが活動の悩みを抱える方も多く、相談事業を行っている。
また、協働して実施するためのコーディネーターも実施。
相談業務は年間100件となる。

◆災害時支援事業(災害時要配慮者支援事業)
災害時に逃げづらい障がい者、高齢者、妊婦、乳幼児を抱えた家庭等を対象に、防災活動や災害時の物資支援を実施。

当団体では、“人”を真ん中におき、当事者が自分らしく生活できること、個性と能力を発揮する機会の創出を目的とし、当事者が参加しやすい環境づくりに努め、ふれあい囲碁、中間支援事業、災害時支援事業を行っている。

大分市女性防災士会

代表者 上山 容江
E-mail ooitawba@gmail.com

女性防災士の防災力の向上、ならびに活動支援、女性防災士間のネットワーク作り、および他団体との協働により、大分市が推進する防災・減災活動や男女共同参画の活動に協力し、大分市の防災力の向上に寄与することを目的とする団体です。

【活動】

- ①定例会(学習・ワークショップ・体験・交流・視察研修)
- ②会報の発行
- ③家庭での防災・減災対策の実施
- ④地域や所属組織等での防災・減災の活動・支援
- ⑤他団体との連携・協働と啓発活動

URL <https://www.ooitawba.jp>

星の会(不登校・ひきこもりを考える親の会)

代表者 加嶋 文哉
住所 大分市ひばりヶ丘5丁目5番11号
TEL 080-2717-9392
FAX 097-576-9489
E-mail toiawase@hoshinokai.net

①子どもが不登校やひきこもりをしている同じ立場の保護者が集まって、経験を交流することで心理的に孤立しないようにする(セルフ・ヘルプグループの集まり)

- ◇大分市(月に2回)
- ◇津久見市・豊後大野市・由布市(月に1回)
- ◇ひきこもりを考える親の会(2ヶ月に1回)
- ◇Zoomで親の会(遠方や県外の人も参加できる親の会・2ヶ月に1回)

- ②毎月、会報を発行し、不登校のとらえ方や情報等を社会に発信する
- ③「不登校を考える講演会」等のイベントを開き、不登校の理解を広げると共に、保護者の社会的孤立を防ぐ。また、支援者との連携を図る。
- ④「不登校の子どものための高校進学セミナー」を開き、高校進学の情報や支援のあり方の理解を深める
- ⑤親の会のネットワークを運営して、親の会が継続して活動できる状況を作る

【大分市男女共同参画推進団体 詳細情報】

大分県退職現職女性教育管理職等の会「いずみ会」

「いずみの清き水の滾々と湧き出でる如く、且つ尽きることなく同志出でよ」

1949年「婦人校長・教務主任の会」設立の計画立案。1958年名称を「いずみ会」とする。後に九州各県の代表が集まり九州大会を開催。

女性管理職進出の壁は高く、1980年代前半までは「夫を教頭にするために」40代女性教諭に退職勧奨が集中。力ある女性教諭が職場を後にする姿が見られた。そこで、「いずみ会」と現職女性教職員がつながり、強力な取り組みを進めた。社会情勢も後押しした結果、女性管理職の大幅増加、更にはペア管理職も誕生した。

「女性管理職への障壁は無くなった」と研修会の縮小がみられた。加えて学校数の減少や広域人事も相まって、2012年以降女性管理職の比率は急降下をたどっている。

再度、意思決定の場に女性の参画、児童生徒のロールモデルとしての女性管理職の増加を目指して県全体で研修を推し進めている。

また、会員は大分県教育の振興充実と後輩女性教職員の進出を様々な場面で側面から支援している。

チャイルドラインおおいた

代表者 平井 貴美子
住所 大分市六坊南町2-47
TEL 090-3322-3699
E-mail childline.oita@gmail.com

18才までの子どもの「声」を電話やオンラインチャットで聴き、気持ちに寄り添い、子どものありのままを受けとめる「こころの居場所」になるよう活動しています。

チャイルドラインに届いた声から見える子どもの状況や課題を行政、他団体、地域に発信し、様々な立場のおとなと共に考え、社会全体で子どもに寄り添い見守ることで、子どもが生きやすい社会づくりをめざしています。

HP <https://childlineoita.littlestar.jp>



ポッセ（ストレスケア）

一般社団法人日本ストレスケアカウンセラー協会において「認定ストレスケアトレーナー」の資格を有する者及び「認定研修受講者」を会員とし、「ストレス理論」と「バランスセラピー理論」に基づき、現代社会でおきる様々なストレスを軽減し、快適な生活を送る方法を地域社会に広めていくことを目的とする。

★ストレスケア講座★

不定期開催

参加費 500円

場所:たびねす(大分市男女共同参画センター コンパルホール2階)会議室

ダブルケア大分県 しましまかふえ

代表者 佐藤 智子
住所 大分市高城西町2番8号
TEL 090-5020-0638
E-mail simasimacafe.oita@gmail.com

子育てと介護が同時期に重なるダブルケアの理解を深める活動を行っています。

ダブルケア当事者や経験者の集える居場所づくりや、ケアラーの社会参加の一助としての場を提供し、当事者が生活しやすい地域や社会を目指し、活動しています。

その他にも、ダブルケアの啓発活動として勉強会や講演会を開催し、広く理解を促すことを目的としています。

・毎月1回のペースで当事者や経験者が集うダブルケアカフェを開催。
主に、情報交換や、同じ境遇の同士の繋がりを生み、仲間作りをする。
(リアル、リモート開催、支援者交流会なども企画)

・当事者はケアが聖勝ち主体なため、仕事につく事ができず、社会から取り残されてしまう。

毎月数回、ケアラーが社会と繋がる場所として、拠点活動のカフェをオープンし、有償ボランティアで社会参加の場所を提供する。

・ダブルケアに関するセミナーなどを開催し、広く周知啓発活動をする。

子どもの未来を語る会おおいた

代表者 宮瀬 雅士
E-mail miyasemasashi@gmail.com

子どもの未来を語る会は平成21年大分保護観察所と大分県(生活環境部私学振興・青少年課)が協力して設けた勉強会「少年問題を考える会」に源流があります。その後、平成30年5月に「子どもの未来を語る会」として体制を一新し、「子どもを育てる地域づくり」を目的に、主として地域に散在する担い手の横のつながりと相互理解、資質向上のための研修を目的に2か月に1回大分市内で定例会を開催しています。

【大分市男女共同参画推進団体 詳細情報】

一般社団法人 大学女性協会大分支部

代表者 藤内 和子
住所 大分市富士見が丘西3-37-6
TEL 090-4990-5907
FAX 097-541-6559
E-mail kzk-1950@oct-net.ne.jp



大学女性協会は「女性の高等教育の向上」「男女共同参画社会の推進」「国際協力と世界平和」を目指して1946年に創設されたNGOです。より良い社会をつくるための「啓発・提言」活動と未来世代を応援するために「奨学・奨励」事業をとおして、国際協力の上に平和な世界を実現する「女性リーダー」を育てようとしています。全国に24支部あり、大分支部は1948年に歌人の田吹繁子氏を初代会長として発足しました。本部事業に協力しながら、支部活動を推進しています。県内留学生や外国の方との交流会を行い、国際理解や国際親善に取り組んでいます。また、県内の大学に奨学生の募集を呼び掛けています。男女共同参画に関する講演会・研修会も随時開催しています。みなさんと一緒に活動の輪を広げたいと思っています。

大分市キャンプ協会

代表者 会長 中内 信孝
住所 大分市中島中央2丁目2番45号
TEL 050-6872-9302
E-mail info@oitacamp.com

公益社団法人日本キャンプ協会の公認指導者資格を有するメンバーが中心となって立ち上げた団体で、生活体験や自然体験の機会が減っている子どもたちに、キャンプやアウトドアを通じて、自然の大切さや楽しさを伝え、自主性・協調性・コミュニケーション力などを身に付けてもらう事を目的とした活動を行っています。また、年齢や性別に関わらず、キャンプだけではなく家庭や地域生活などでも活かせる様々なアクティビティや生活技術を身に付けてもらい、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択実現できる社会を目指しております。

大分県医療的ケア児者の親子サークルここから

代表者 安藤 歩
住所 大分市横尾3601-9
TEL 090-7164-9751
E-mail i.care.oita.cococolor@gmail.com

医療的ケア児者と家族、支援者らで構成された任意団体。どんな病気、障がい、医療ケアがあっても、みんなが豊かに幸せにすごせる社会実現に向けて活動しています。個々の人権が尊重され、安心安全、豊かな生活が送れる大分をめざし、つながりをつくり、居場所をつくり、社会へ周知啓発する活動を主としています。

性のお話ができるおへや mami25 (マミノコ)

代表者 みえの まさみ 三重野 真美
住所 大分市羽田5-2
TEL 090-7387-2672
E-mail mami.25.mami.niko2021@gmail.com

Instagram



性についての話は、これまでタブーとされることが多く、学ぶ機会も限られてきました。mami25では、人権をベースとした国際的に推奨されている包括的性教育の視点を取り入れ、「人が幸せに生きていく」ために必要な知識やスキルを学ぶ場を提供しています。講座では、自分の心と体、そして権利について学びながら、自他を大切にす体験を重ねていきます。その学びが、SNSなどからの誤った情報を見極める力や、心地よい人間関係を築く選択力につながり、不用意な性行動やデートDV・性感染症の予防にも役立ちます。また、定期的に「ママの息抜きの会」も開催しています。雑談を通じた情報交換や気分転換の場として、子育て中の保護者を応援しています。

発達障害 親子の会 リクルール

代表者 藤原 里枝
TEL 090-5081-8592
E-mail life.kleuren@gmail.com

2021年7月発足。
発達障害を持つ子を育てている、親同士の交流の場です。身近な人には話せないことを、「ここだけの話」としてぶっちゃけてみませんか？ 明治明野公民館にて月2回、火・木で開催しています。その他年に数回講師を招いて講座や相談会などのイベントも開催しています。詳細は電話やメールでお問い合わせ下さい。

はろっと！ おおいた

E-mail halottooita@gmail.com

はろっと！ おおいたは、大分市を中心にLGBTQ+当事者やアライ(理解者)のための交流会を開催しています。活動の目的は、多様な性のあり方が尊重され、誰もが自分らしくいられる社会を実現することです。その一歩として、当事者や理解者が安心して出会い、語り合える居場所を作っています。参加費無料。予約不要。途中入退室OKで、初めての方も気軽に参加できます。

ミライノキを育てよう

子どもの健全育成のための体験活動・学び(子ども向け、大人向け) 子どもたちが性別やラベリングではなく、個性を大切に、他者との繋がりを
5 / 8: 子どもたちが性別やラベリングではなく、個性を大切に、他者との繋がりを

【大分市男女共同参画推進団体 詳細情報】

代表者	波多野 裕美	通じてできる力、幸せになる力を身につける機会の提供。
住所	大分市府内町2-4-5 若竹ビル2F ジェラテリアふくろう内 ミライノキオフィス	なりたい自分になる、目標達成へのサポート
TEL	090-1342-1180	
E-mail	hiromikai@hotmail.com	
<u>ディーキャリア大分オフィス</u>		発達障害・精神障害の方の就労支援を通して、当事者の自立に向けた社会参加と、企業・社会の受け入れの理解の双方を促すことで、障がい者就労の可能性を広げる。 【当事者支援】 ・障害の特性の理解と対処法の支援・体調・精神面の安定支援・カウンセリング・就労支援全般(ビジネスマナー、応募書類作成、面接練習など) 【企業支援】 ・雇用の安定支援 ・障害特性の理解の支援 【啓発活動】 発達障害の理解に向けた無料イベントや、相談会を開催
<u>やったーズ！</u>		大分を超おもしろく！！ 上記をモットーに大分を超盛り上げる為に日々活動しています。 スポーツを通じて大分県民の交流の場を提供するとともに、健康増進についての広報や清掃ボランティア等も行い、地域住民とのコミュニティーも形成しています。 詳しくは「やったーズ！」で検索 インスタとホームページにて、最新のイベント情報を掲載しています。
代表者	みっちー（道音 晃）	
住所	大分市金池南2-7-5三和コーポ9 401	
TEL	080-3942-8332	
E-mail	papillon3594@yahoo.co.jp	

【大分市男女共同参画推進団体 詳細情報】

目の健康とケアの情報交換スペース(アイケアルーム)

代表者 原 りえ
TEL 090-9657-7446
E-mail info@eyecare-adviser.com

協会HP



Instagram



眼科専門の国家資格である【視能訓練士】である代表が中心となり、目の健康を保つためにはどんなことに気を付ければ良いのか？どんなケアをすればよいのか？などのテーマを参加者の皆さんと考えていきます。最新のアイケアグッズの情報なども共有します。2ヶ月に1度、男女共同参画センターたぴねす会議室にて、情報交換会(アイケアルーム)を開催しています。

URL <https://eyecare-adviser.com>

人と本を結ぶ読書支援プロジェクト「ゆい(結い)」

代表者 佐藤 真由美
TEL 097-556-8432
FAX 097-556-8432

『絵本と過ごすちよっという時間』を 毎月第4金曜日10時より開催します。
「小さなお子さん連れのかたへ」を奇数月「大人のあなたへ」を偶数月と対象を分けて行います。

「小さなお子さん連れのかたへ」では、子育て中のかた(孫育て中のかたも可)を対象とします。親子のコミュニケーションの方法のひとつでもある「家庭での絵本の読み聞かせ」を通して、親子の絆をさらに深めていただけるよう、絵本の読み聞かせだけでなく、絵本の紹介もしていきたいと考えています。また、育児中のパパやママが家の中だけに孤立しないよう、同じ年ごろのお子さんを持つ親同士の交流の場にもしていただければと思います。

「大人のあなたへ」では、大人のかたを対象とします。今や絵本は、子どもたちだけの物ではなく、大人にも受け入れられ、その魅力は世代を超えて浸透してきています。大人の人たちに絵本の魅力に触れていただきながらおしゃべりも楽しんでいただき、絵本を通じて人と人が集う交流の場にしていただこうと考えています。

SOGIEおおいた・多様な性への理解を広げる会

E-mail sogie.oita@gmail.com

「性の多様性」に関する取り組みを通じて、性的マイノリティを含むすべての人のセクシュアリティが尊重される社会の実現を目指します。

- 1)性の在り方は多様であり、誰もが当事者であることの啓発
- 2)性的マイノリティへの偏見をなくし、理解を促すための啓発
- 3)性の多様性を含む人権課題に関する勉強会、交流会

※大分県事業「にじカフェおおいた」を2024年度から受託運営しています。

おおいたレインボープライド

E-mail oitarainbowpride@gmail.com

当会では、すべての人が安心して自分らしくいられる社会の実現を目指し、LGBTQの存在を広く知っていただき、より多くの方に理解の輪を広げようと活動をしています。大分県内にも多くのLGBTQ当事者が存在していますが、その多くの方が差別や偏見の目に晒されることや今の生活を守るために公表をせずに生活をしています。存在を感じられないことによって「LGBTの人はいない」とされ、いない前提でなされる日々の会話・制度等で辛さを抱えている人もいます。しかし、時代の変化により、LGBTQに対する偏見や差別が薄れ、理解を示す人々も増えてきました。そこで、「おおいたレインボープライド」では、当事者だけでなく理解者とともに歩むパレードを実施し、より一層、その絆を深めていくことやLGBTQのことを知らない皆様に知っていただく機会にしていきたいと考えています。

おおいた産前産後サポート ママコモド

代表者 めい ちえ
E-mail mamacomodo.oita@gmail.com

当団体は、妊娠・出産・子育て期の家族が、性別にとらわれず協力しながら安心して子育てできる社会の実現をめざす団体です。家事・育児の見える化や分担支援、産前産後の心身のサポート、育児に関する啓発活動を進め、男女共同参画の推進に取り組んでいます。

【主な活動内容】

- ・家事育児の役割分担・見える化に関するワークショップや講座の開催
- ・妊娠期からの「産後の計画」作成支援と伴走サポート
- ・父親・パートナーの育児参加支援と共催
- ・育児を担う人への相談・支援活動
- ・市民向けイベントや講演会への参加・共済
- ・行政・関係団体との連携による子育て支援と男女共同参画の推進

【大分市男女共同参画推進団体 詳細情報】

大分女性史読書会

代表者 佐藤 智美
TEL 090-2962-6255

大分県の女性史に関する著作を読み合う学習をすすめることにより、大分県における名もなき多くの女性たちの歩んだ歴史やジェンダー平等を求めて闘った女性たちに対する理解を深め、会員相互の親睦も深めつつ、今後の地方県・地方都市あるは地域におけるジェンダー平等や男女共同参画社会を推進することを目的にしている。
活動内容としては、月1回の読書会(公開可)や必要に応じてのフィールドワークの開催、読書会記録の作成などである。

NPO法人チーム1.5おおいた

代表者 裕本 明美
事務連絡 岩本 哲夫
住所 大分市大字松岡4004番地の3
TEL 090-1514-4500
FAX 097-721-1888
E-mail teppuoita@gmail.com

持続可能な社会づくり、未来世代へのバトンタッチCO₂を出さない社会づくりを目指し、取り組んでいます。

【主な活動内容】

- ・「温暖化防止講座」を実施。
- ・「県民参加型環境保全活動」
- ・「マッチングプログラム子ども地球教室」夏休みに小学生・中学生対象に開催。温暖化の進んでいる地球の実態を紹介。どんな対応ができるか・できることは何かを考える機会を設け実施している。
- ・「拾う人は、捨てない人」を合言葉に、別大マラソン前日清掃や大分・別府駅前 でビーチでクリーンを作戦を実施。
- ・性別にかかわらず環境教育を行い、子どもたちの健全育成を図っている。